

鶴見区暮らしの相談支援者ネットワーク研修会を実施 ～「お金がない人」をどう支えるか～



10月11日、表記研修会を開催しました。「暮らしネット」は鶴見区生活支援課、区社協、区ケアプラザ所長会代表、それに当院ケアセンター室が事務局となり、区内の行政、医療、介護関係者と「貧困」をキーワードに連携できる地域をつくる事を目的に2015年に立ち上げました。現在、年に2～3回の事例検討会を定例開催しています。

今回は、生活支援課が事例提供をし「母と不就労の息子の二世帯、母が脳梗塞で倒れる、持ち家マンションだが収入は遺族年金のみ、生保基準はほんの少し上回る、息子は障害認定はされていないものの日常生活のほとんどを母に依存してきた」という事例を元にグループ討議としました。参加者は45名（行政16 社協3 ケアプラザ5 ケアマネ17 医療4）でした。

この親子がこれまでどう暮らしてきたのか、どんな親子関係だったのか等限られた情報から想像を膨らませながら意見交換を行い、この街で暮らし続けるためにどんな支援が必要なのかを考えました。息子の強みは何か見つけよう、息子の味方になる人が必要、この親子が少しずつ前に進めるように、地域のフォーマル・インフォーマルな資源が連携することが大切、等の報告がありました。貧困はお金のことだけを指すではありません。経済困難から人間関係が希薄になる、情報が遮断される、自分の存在に価値を見出せなくなる、そして貧困のスパイラルから抜け出せなくなる、そういった問題を一緒に考えて行ける街でありたいと実感しました。次回は2月開催予定です。



セミナーなどのお知らせ

12月12日 18:00～ 汐田総合病院会議室

地域・医療介護学習会

講師 平和病院 理事長 高橋 修先生

特別講演「癌とともに生きる 患者を支える

まちづくり～地域における緩和ケア連携



メモリーカフェに行ってみよう♪

毎月開催日のお知らせをしておりますメモリーカフェですが、様子が気になりますよね。

メモリーカフェは認知症の患者様、ご家族様、地域の方、病院スタッフでコーヒーを飲みながら、日頃のお悩みやおしゃべりを楽しんでいただくカフェです。毎回スタッフによるミニ講座を行っていて、11月は放射線技師によるCTスキャンの話。12月はピアノ・フルート演奏などを予定しております。申込不要。入退室自由。参加費無料です。ご来場をお待ちしています。



メモリーカフェ

認知症にまつわる悩み、専門スタッフに相談できます♡

汐田総合病院 会場：ラウンジぴゅあ（病院2階）

11月9日(木) 12月14日(木) 14:00-16:00

うしおだ診療所 会場：友の会汐田・向井町支部事務所

11月9日(木) 12月14日(木) 14:00-16:00



おすすめ書籍

70歳以上の5人に1人が低栄養！

高齢者を低栄養にしない

20のアプローチ

「MNA®（簡易栄養状態評価表）」で早期発見。事例でわかる 基本と疾患別の対応ポイント 糖尿病や腎臓病、認知症など、さまざまな理由で「食べられない」高齢者への栄養ケアのポイントをわかりやすく紹介。低栄養に陥った20の事例と適切なケアの解説、読んですぐに使える知識を満載。



沖縄メディカル病院 副院長/
金城大学 客員教授
吉田 貞夫 編著



スタッフのひとこと

日本薬剤師会学術大会に参加してきました。

先日、日本薬剤師会学術大会に参加してきました。記念すべき50回ということで、東京での開催でした。昔の薬局で取り扱っていたクスリや看板などが展示されているブースがありました。養命酒など今でも売っているものが、古いパッケージで展示されていたり、大変興味深かったです。脈々と現在まで続けていることって素晴らしいですね (T.O)。



うしおだ総合ケアセンター

We aim to build a non-discriminatory Integrated Community Care System that supports all